

(別紙1) 大西ケア・アカデミー 介護職員初任者研修カリキュラム 通信課程

科目名		通学	通信	時間	項目名
1	職務の理解 (6h)	6	0	3	① 多様なサービスと理解
				3	② 介護職の仕事内容や働く現場の理解
2	介護における尊厳の保持・自立支援 (9h)	2	7	1	① 人権と尊厳を支える介護
				1	② 自立に向けた介護
3	介護の基本	3	3	0.5	① 介護職の役割
				1	② 介護職の職業倫理
				1	③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント
				0.5	④ 介護職の安全
4	介護と福祉サービスに理解と医療との連携 (9h)	2.5	6.5	1	① 介護保険制度
				0.5	② 医療と連携とリハビリテーション
				1	③ 障害者総合支援制度およびその制度
5	介護におけるコミュニケーション技術 (6h)	3	3	1.5	① 介護におけるコミュニケーション
				1.5	② 介護におけるチームのコミュニケーション
6	老化の理解 (6h)	3	3	1	① 老化に伴うところとからだの変化と日常
				2	② 高齢者と健康
7	認知症の理解 (6)	3.5	2.5	0.5	① 認知症を取り巻く状況
				2	② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理
				0.5	③ 認知症に伴うところとからだの変化と日常生活
				0.5	④ 家族への支援
8	障害の理解 (3h)	3	0	1	① 障害の基礎的理解
				1	② 障害の医学的側面、生活障害、心理、行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識
				1	③ 家族の心理、かかわり支援の理解
9	ところとからだのしくみと生活支援技術 ※介護に必要な基礎知識の確認及び生活支援技術の習得状況を確認する	63	12		基本知識の学習 (10~13 時間)
				2	① 介護の基本的な考え方
				2	② 介護に関するところのしくみの基礎的理解
				3	③ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解
					生活支援技術の講義・演習 (50~55 時間)
				3	④ 生活と家事
				3	⑤ 快適な居住環境整備と介護
				6	⑥ 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護

科目名		通学	通信	時間	項目名
※「⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護」では、高齢者に関する内容に特化せず、視覚障害者や肢体不自由の障害特性を踏まえた内容も併せて行う。				9	⑦ 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
				6	⑧ 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
				6	⑨ 入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
				6	⑩ 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
				6	⑪ 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
				2	⑫ 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
				生活支援技術演習（10～12時間）	
				2	⑬ 介護過程の基礎的理解
				7	⑭ 総合生活支援技術演習
10	振り返り（4時間） ※必要に応じて、施設見学等の実習を活用することもある。	4	0	3	① 振り返り
				1	② 就業への備えと研修修了後における継続的な研修
合 計		93	37		
備考					
計 130 時間 通学 93 時間 通信 37 時間（10 区分 38 項目）					
修了評価（1 時間以上） ※全科目修了後に筆記試験による修了評価を実施。					

- ① 「9 ところとからだのしくみと生活支援技術」は介護に必要な基礎的知識および生活援助技術の習得状況に関する確認をします。
「1 職務の理解」において、施設見学を活用するほか、効率的な研修を行うために必要があると考えられる場合には、「9 ところとからだのしくみと生活支援技術」内において実習を行うこともあります。